

各科紹介

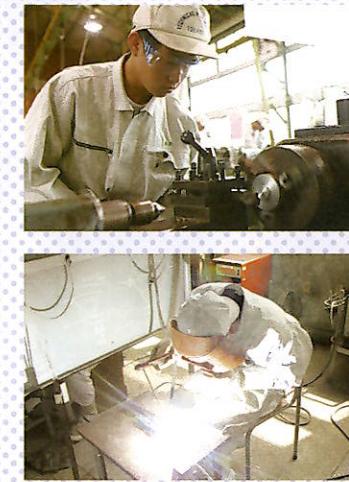
機械科

創造性を持った技術者になろう

私たちの身の周りにある自動車・電化製品などの工業製品は、たくさんの部品からできています。機械科ではこのような工業製品を作るために必要な知識や技術、加工方法と機械を動かす制御方法など実践的な内容を幅広く学習します。

主な専門科目

機械設計、機械工作、自動車工学、生産システム技術、原動機、機械製図、機械実習 など



主な実習内容

旋盤、フライス盤、マシニングセンター、NC制御、シーケンス制御、マイコン制御、CAD、ガス溶接、アーク溶接、鋸造、鍛造、材料試験、精密測定

今日と未来を支える電気技術を学ぼう

私たちの生活に、電気は無くてはならない技術です。照明などはもちろんですが、テレビ、スマートホン、鉄道、電気自動車、工場の生産設備など全てにおいて電気の知識技術が必要とされています。電気科では電気を扱うために必要な知識、技術を基礎から身につけることはもちろん、電気を作り出す方法や電気を制御する方法、通信技術など広く社会に必要とされることを学習します。

主な専門科目

電気基礎、電力技術、電気機器、電子技術、実習、製図 など

主な実習内容

電気・電子基礎、電気工事、シーケンス制御、電動機・発電機の特性試験、変圧器各種結線

ICTで未来を創ろう

電子情報科では、電子回路やコンピュータ技術について学習します。「プログラミング」やロボットなどを制御する「マイコン組込み」、機械加工や電子工作をはじめとした「ものづくり」「電子回路」など幅広く学びます。工業の各分野において、「情報通信技術（ICT）」を主体的に活用できる能力を身につけることを目標としています。

主な専門科目

電気基礎、電子回路、電子計測制御、通信技術、プログラミング技術、ハードウェア技術、コンピュータシステム技術、電子情報実習、製図など

主な実習内容

電気・電子回路、ものづくり、プログラミング、機械工作（NC CAD/CAM）、マイコン組込み、シーケンス制御、計測、ネットワーク

教育課程 (平成30年度入学から実施) ○50分×6時限 週30時間

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	LHR																								
1年次	国語総合		現代社会		数学I		科学と人間生活		体育		保健		音楽I		コミュニケーション英語I		専門科目						学習時間																																
2年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	伝統技法																								
3年次	国語総合		世界史A		数学II		物理基礎		体育		保健		コミュニケーション英語II		家庭基礎		専門科目						選択A		LHR																														
	☆伝統技法（学校設定科目）：機械科のみ。夏季休業中に集中実施する。																																																						
	☆専門科目については各科紹介を参照																																																						

こんな資格が取れる!! 全ての学科で受験することができます！

●全科共通で多くの生徒が取得しているもの

- ・計算技術検定
- ・危険物取扱者
- ・情報技術検定
- ・ガス溶接技能講習

●各科で取得可能なもの

【機械科】・機械検査3級技能士・機械製図検定・2級ボイラー技士 【電気科】・第一種、第二種電気工事士・第三種電気主任技術者
【電子情報科】・パソコン利用技術検定・工事担任者（DD3種）・ITパスポート・基本情報技術者

工業と福祉を結ぶ実践

校内福祉啓発活動

- ・国際理解・福祉講演会
- ・福祉教育（各学年）
- ・車いす体験実習

交流教育活動

- ・栃木特別支援学校との交流会
- ・保育園でのふれあい実習

福祉機器製作活動

- ・国内外へ寄贈する車いすの修理
- ・各種福祉機器の製作

国際交流活動

- ・「空飛ぶ車いす」活動 修理した車いすを飛行機を利用してアジア・アフリカ諸国に寄贈する

学校行事

電子情報科